

ふるさと納税で健康管理

全国初！腸内検査をもっと身近に

◎返礼品の写真あり

市は、6月3日に株式会社プリメディカが提供する腸内フローラ検査サービス「FloraScan」をふるさと納税の返礼品として新規に採用する。腸内フローラ検査サービスのふるさと納税返礼品採用は全国初。「FloraScan」は生活習慣病や疾患との関連性、日本人特有の腸内フローラのタイプを知ることができる。検査方法は検査キットが届いた後に自宅で検体を採取し送付するという方法でこの検体の検査は市内にある2021年6月設立の摂南大学内初のベンチャー企業である株式会社フローラディスカバリーで行われている。この研究に携わっている摂南大学農学部応用生物化学科教授の井上亮教授は「自身の腸内フローラを知り、生活習慣を見直したり、今の生活習慣を続けるモチベーションにしたりと、健康管理に役立てて下さい」と話した。

★ Flora Scan (右) は産学連携による共同研究結果を社会実装したサービス。検査により腸内環境を改善する最適な食生活を提示する為の評価指標として応用されることを目指している。京都府立医科大学、摂南大学、株式会社プリメディカの三社共同研究によって得られた日本人約1800人分の腸内フローラデータを解析した結果を使用している。従来の腸内フローラ検査は欧米の食生活とは異なる日本人に対しても欧米と同様の指標で日本人の腸内環境を評価していたが、日本人のデータに特化したデータベースを使用することにより腸内環境や疾患との関連性まで検査することができる。



★ 株式会社プリメディカは、重大疾患の発症リスクを早期に判定する検査の研究開発など予防医療に特化した事業を行っており、全国3000施設以上の医療機関を通じて疾病リスク検査サービスを提供している。

★ 摂南大学農学部井上亮教授は、「近年の国内外での活発な研究により、腸内フローラが食生活や運動習慣などの日々の生活習慣と密接関わることがわかってきた。自身の食生活や運動習慣に“このままで良いのかな？”という疑問を持ちながら生活している方、今の生活習慣は良くないとわかっていて改善するためのきっかけを探している方、こういった方々には是非「Flora Scan」を受検して頂ければ」と話す。

★ 市ではこれまでもパナソニックパンサーズ選手によるレシーブ体験など幅広い返礼品を提供。担当者は「まだまだ知られていない市内の自慢の品物やサービスを発掘し、ふるさと納税を通じて全国に発信していきたい」と話している。

<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課 ☎ : 072-841-1258、FAX : 072-846-5341